

NPO 法人しまね体験活動支援センター 2026 年度事業計画

令和 8 年(2026 年)5 月 23 日(土) 第 1 回理事会:斐川環境学習センター

令和 8 年(2026 年)5 月 23 日(土) 第 20 回総会:斐川環境学習センター

令和 8 年(2026 年)度 斐伊川・神戸川流域環境マップづくり 20 計画

目的: ふるさと学習、環境学習の一環として、子ども達が河川の上流から河口までの流域全体で川の水質やゴミなどの環境調査を実施し、流域河川環境マップを作成する。そのことにより、体験不足の子ども達に生まれ育った川での体験の場を提供し、ふるさとの自然を理解し環境に対する興味・関心を抱かせ、河川環境保全活動のきっかけを作ることを目的とする。また、成果発表会等を通じて地域の大人との交流を図り、流域住民全体で川の環境保全について課題を共有化し、今後の地域づくりに活かしていく。流域全体の調査データを当法人の HP に登録、公開して河川に対する意識啓発に役立たせるとともに、貴重な河川環境調査データとして蓄積する。

内容: 参加小・中学校等が春・夏と秋に河川環境調査を実施し、その調査データを NPO 法人しまね体験活動支援センター地図に記録することで流域河川環境マップを作成する。また、河川調査指導者研修会や夏休みに宍道湖環境調査なども実施する。活動報告書・マップを通じて活動成果を共有し活動の質を高め、流域全体に情報発信していく。

1. 教員等を対象として**指導者研修会**の実施(5 月 26 日(火) 午後 2 時から予定)
 2. 調査支援のために**調査用具や試薬**を配布
 3. **河川環境調査**を実施(春・夏と秋、**移動バス代補助**)
 4. **親子で「夏の川遊び体験会」**(8 月 23 日(日)) 予備日 8 月 30 日(日)
 5. 学校独自に源流見学や河口見学を実施
 6. NPO 法人ホームページの**地図に記録**(斐伊川・神戸川流域環境マップ)
 7. 「**成果発表会**」(3 校、11 月 28 日(土)の 14 時 30 分～) 予定
 8. **年間活動報告書**作成
 9. **流域環境マップ**を作成、マップ配布やホームページを通じて流域全体へ情報発信
- * (公財) 河川財団・(一社) 中国建設弘済会等の助成金を活用

参加対象校等: 斐伊川流域・神戸川流域の団体

出雲市内・雲南市内・飯南町内・奥出雲町内各小中学校及びコミュニティセンター、公民館等

日程:年間計画

- 4 月 参加希望校等の確認、各学校等の助成希望内容の確認
- 5 月 成果発表会代表校等の決定
- 5 月 各学校への助成内容の決定
- 5 月 26 日(火) 指導者研修会(午後 2 時～ 立久恵峡 河川環境調査手法研修)
- 6 月 1 日～7 月 17 日 春の調査・夏の調査
- 6 月～ NPO 法人しまね体験活動支援センター HP 地図への書き込み開始
- 8 月 23 日(日) 親子で「夏の川遊び体験会」 予備日 8 月 30 日(日)
- 8 月 25 日～10 月 16 日 秋の調査
- 11 月 参加校へのアンケート実施
- 11 月 末 NPO 法人 HP 地図への書き込み終了
- 11 月 28 日(土)の 14 時 30 分～「**成果発表会**」(出雲科学館で指定校 3 校の発表)
- 2 月 調査報告書、流域環境マップの作成・配布
- 3 月 助成金成果報告書作成提出

出雲市・出雲市教育委員会とNPO 法人しまね体験活動支援センター協働事業

みんな集まれ！「夏の川遊び体験会」計画

課題と目的: 社会の変化にともない、子ども達の体験不足が大きな問題となっています。文部科学省の調査でも生活体験や自然体験が豊富な子どもほど、正義感や道徳心が身についているとの結果が示されています。また、自然とのふれあいは子どもの健全な成長・発達に欠くことができない(自然の持つ教育力)とも言われています。家族・地域・自然と接する機会の少なくなった今、子ども達に体験の場を提供し、地域の大人たちとふれあうことで、ふるさとを愛し自然を守ろうという意識を持てる「出雲人」の育成は市全体の強い願いでもあります。

NPO 法人しまね体験活動支援センターは 20 年継続して、子ども達に川での体験活動を支援するため「斐伊川・神戸川流域環境マップづくり」を継続してきました。法人設立 20 周年を記念して、普段体験できない川での魚釣り・水質調査・川原の自然観察・ストーンアート・ヤマメの塩焼きなどの体験を夏休みの親子に提供し、川や川に住む生きもの達への理解と河川環境の保全を図りたいと考えています。

今回、出雲市・出雲市教育委員会と NPO 法人しまね体験活動支援センターとの協働事業として、県立自然公園立久恵峡の神戸川で「夏の川遊び体験会」を開催し、様々な体験を通じて、川や地域への理解と環境教育、親子の絆づくりに役立たせたいと思います。

「夏の川遊び体験会」

開催時期: 2026 年 8 月 23 日(日) 午前 10 時 30 分～午後 3 時 予備日: 8 月 30 日(日)

主催: NPO 法人しまね体験活動支援センター 少雨決行

共催: 出雲市・出雲市教育委員会

会場: 神戸川わかあゆの里・河川敷(出雲市乙立町立久恵峡)

内容: ①川の水質調査体験(河川敷、小学 3 年生～高校生)

②川原の自然観察会(河川敷、誰でも)

③川で魚釣り(神戸川、小学生以上の子どもと保護者)(神戸川漁協協力)

④ ストーンアート(誰でも)

⑤ ヤマメの塩焼き体験(チーム伊佐川協力)

(① か②か③の参加の子どもは 1 匹無料、先着 75 名)

⑥ 川の生きもの展示と飼育相談会(研修室、誰でも、宍道湖自然館ゴビウス協力)

⑦ 川の防災パネル展(研修室、誰でも、国土交通省出雲河川事務所協力)

佐田町冒険クラブによる飲み物・焼き魚(アユ・ヤマメ)販売、キッチンカー(2 台以上)

参加費: 無料(飲食物は除く)

駐車スペース: 既存駐車場 + 多目的広場を駐車場として利用(170 台以上駐車可能)

安全対策: 本部テントに看護師 2 名常駐、交通指導ガードマン 3 名配置

予約申し込みは不要として、参加者+スタッフ 300 名の傷害保険に加入

後 援: 国土交通省出雲河川事務所(予定)

協 力: 神戸川漁業協同組合・公益財団法人島根県環境保健公社・島根自然保護協会

島根県立宍道湖自然館ゴビウス・チーム伊佐川・佐田町冒険クラブ・乙立いやしの里

補助金: 出雲市市民協働事業支援補助金(市民活動支援課)

実施体制

企画: 担当者を決定し、協議の場を設け全体計画を決定する。協力団体を集めて計画を説明し、協力・後援依頼する。流域企業・団体等から寄付金を集める。

補助金: 出雲市市民協働事業支援補助金申請済(5 月 27 日にプレゼン審査)

準備: 会場予約・備品・消耗品等の手配(NPO 法人事務局)

広報: 広報出雲に案内掲載、コミセン・市内小学校へのチラシ配布(出雲市・出雲市教育委員会)

運営: 40 名程度のスタッフを募集して当日運営にあたる

式典: 開会式次第・来賓を決定する(出雲市長あいさつを予定)